

Rediscover the Solar System.

# 太陽系再発見

## 三鷹・星と宇宙の日

# 2018

事前申込不要  
参加費無料

「三鷹・星と宇宙の日」は、国立天文台、アストロバイオロジーセンター、東京大学天文学教育研究センター、総合研究大学院大学天文学専攻の特別公開です。三鷹キャンパスの豊かな自然の中で、楽しいひとときをお過ごしください。

プレ公開

2018年  
10月26日(金) 14時~19時  
(入場は18時まで)

一部施設の公開、展示、ミニ講演会、質問コーナー、天体観望会(雨天中止)などを開催します。

開催場所

国立天文台三鷹キャンパス (東京都三鷹市大沢2-21-1)  
東京大学天文学教育研究センター (国立天文台三鷹キャンパスに隣接)  
三鷹市星と森と絵本の家 (国立天文台三鷹キャンパスに隣接)

本公開

2018年  
10月27日(土) 10時~19時  
(入場は18時まで)

観測・実験施設の公開、展示、研究紹介、講演会、ミニ講演会、質問コーナー、スタンプラリー、天体観望会(雨天中止)など、楽しい企画が盛りだくさんです。

10月26日、27日は国立天文台の来場者有料駐車場をご利用いただけません。公共交通機関をご利用ください。

アクセス

JR中央線 武蔵境駅より 小田急バス 境91 狛江駅行  
京王線 調布駅より 小田急バス 境91 武蔵境駅南口行  
鷹51 三鷹駅行  
京王バス 武91 武蔵小金井駅南口行  
いずれもバス停「天文台前」下車。所要時間は15分~20分程度。

講演会

10月27日(土) 講演会場には定員がありますので、入場制限を行う場合があります。

11:30~12:20 東京大学天文学教育研究センター講演会  
場所：東京大学天文学教育研究センター1階 講義室

地上望遠鏡で探る太陽系の小さななかまたち  
大澤 亮 (東京大学 特任助教)

13:10~15:30 国立天文台講演会 場所：すばる棟1階 大セミナー室

講演1 平山族と古在振動—小惑星の研究を変えた日本の力  
伊藤 孝士 (国立天文台、総合研究大学院大学 助教)

講演2 はやぶさ2が初めて目にした小惑星リュウグウの姿  
竝木 則行 (国立天文台、総合研究大学院大学 教授)

主催 自然科学研究機構 国立天文台  
自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター  
東京大学大学院 理学系研究科附属 天文学教育研究センター  
総合研究大学院大学 物理科学研究科 天文科学専攻

後援 公益社団法人 日本天文学会/公益財団法人 天文学振興財団

協力 東京大学消費生活協同組合天文台支所/大沢地区住民協議会/三鷹市 星と森と絵本の家/ホニャラン株式会社

お問い合わせ

自然科学研究機構 国立天文台  
〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1  
TEL 0422-34-3600 (代表) FAX 0422-34-3690



三鷹・星と宇宙の日特設ページ

三鷹・星と宇宙の日

<https://www.nao.ac.jp/open-day/2018/>

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。